



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年2月8日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田和夫 TEL 03-5218-5312
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 田浦義明 配当支払開始予定日 ー
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	119,504	5.7	2,168	27.3	2,202	29.7	1,031	△0.8
23年3月期第3四半期	113,023	28.6	1,704	—	1,698	—	1,039	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 682百万円 (△44.6%) 23年3月期第3四半期 1,232百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	47.35	—
23年3月期第3四半期	47.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	98,362	25,235	25.5
23年3月期	86,518	24,934	28.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 25,073百万円 23年3月期 24,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	10.00	17.50
24年3月期	—	7.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	12.50	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成24年2月8日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	155,000	2.7	2,300	1.1	2,400	1.8	1,400	△4.0	64.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	21,790,350株	23年3月期	21,790,350株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,903株	23年3月期	3,747株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	21,786,523株	23年3月期3Q	21,786,876株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により一時的に停滞したものの、原発事故に伴う夏場の電力不足を乗り越え緩やかな回復基調となりました。しかし、タイの大洪水や米国経済の成長鈍化、欧州の金融危機などによる長期的な円高、世界的な株安などを受け、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主要取引業界である商用車業界や建設機械業界の中国における需要減少の影響がありましたが、アジア新興国向け輸出が好調に推移したことにより、売上高は1,195億4百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は21億6千8百万円（前年同期比27.3%増）、経常利益は22億2百万円（前年同期比29.7%増）を計上しましたが、株価低迷の影響を受け投資有価証券評価損1億2千7百万円を計上したことにより四半期純利益は10億3千1百万円（前年同期比0.8%減）の計上となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、東日本大震災に伴う一時的な減産による影響があったものの、主力の商用車業界及び建設機械業界のアジア新興国向け販売が堅調な結果、売上高は844億9千3百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は15億9千6百万円（前年同期比22.6%増）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、鉄鋼事業と同様に商用車業界の販売が堅調だったことにより、売上高は151億3千2百万円（前年同期比20.4%増）、営業利益は1億3千9百万円（前年同期比52.5%増）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板については回復傾向がみられたものの、タイの大洪水の影響を受け、売上高は110億6千万円（前年同期比12.3%減）、営業利益は2億1千5百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、平成23年4月北海道千歳市と埼玉県越谷市、平成23年6月宮城県仙台市、平成23年12月岡山県倉敷市にオープンさせた直営店が順調に推移し、またパーソナルカラオケ事業についても輸入元から総販売元・輸入元へ転換したことにより通販、家電量販店向け販売が好調に推移し、既存販売先の落ち込みはあったものの売上高は59億円（前年同期比10.0%減）、営業利益は2億4千4百万円（前年同期比51.6%増）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、アジア新興国向けの需要増による設備投資の回復基調と、商用車の生産が堅調に推移したことにより、売上高は29億1千7百万円（前年同期比33.7%増）、営業損失は2千6百万円（前年同期は7千6百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて118億4千3百万円増加し983億6千2百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金や商品及び製品が増加したこと等により132億1千5百万円増加したこと、また、固定資産において投資有価証券が減少したこと等により13億7千1百万円減少したことです。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて115億4千3百万円増加し731億2千7百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したこと等により117億3千万円増加したこと、固定負債において長期借入金が増加したことに対し繰延税金負債が減少したこと等により1億8千6百万円減少したことです。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億円増加し252億3千5百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が6億5千万円増加したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が3億2百万円減少したこと、為替換算調整勘定が4千7百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は主要取引業界である商用車業界や建設機械業界が堅調に推移したこと等により順調に推移しました。

しかし今後のわが国をとりまく環境は、東日本大震災の復興需要が見込まれるものの長期に渡る円高による企業収益の圧迫、欧州の金融危機に加え中国経済の減速など先行きの不透明感は増すばかりです。

このような状況下におきまして、平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月18日の決算短信で公表いたしました予想数値に変更はございません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によってこれら予想値と異なる可能性がございます。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,628	4,507
受取手形及び売掛金	43,491	54,745
商品及び製品	16,027	17,213
繰延税金資産	383	260
その他	685	631
貸倒引当金	△172	△97
流動資産合計	64,044	77,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,088	4,787
土地	5,944	5,943
その他(純額)	1,847	1,569
有形固定資産合計	12,880	12,301
無形固定資産	114	97
投資その他の資産		
投資有価証券	8,520	7,660
その他	2,086	2,306
貸倒引当金	△1,127	△1,245
投資損失引当金	—	△18
投資その他の資産合計	9,479	8,703
固定資産合計	22,473	21,102
資産合計	86,518	98,362

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,415	41,265
短期借入金	18,180	22,266
未払法人税等	688	467
賞与引当金	554	347
その他	1,206	1,427
流動負債合計	54,044	65,775
固定負債		
社債	900	800
長期借入金	3,447	4,003
繰延税金負債	1,775	1,313
退職給付引当金	457	293
役員退職慰労引当金	197	207
その他	761	734
固定負債合計	7,539	7,352
負債合計	61,583	73,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319	1,319
資本剰余金	880	880
利益剰余金	20,404	21,054
自己株式	△1	△2
株主資本合計	22,602	23,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,291	1,988
繰延ヘッジ損益	△1	△2
為替換算調整勘定	△117	△165
その他の包括利益累計額合計	2,172	1,820
少数株主持分	160	161
純資産合計	24,934	25,235
負債純資産合計	86,518	98,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	113,023	119,504
売上原価	104,764	110,565
売上総利益	8,258	8,939
販売費及び一般管理費	6,554	6,770
営業利益	1,704	2,168
営業外収益		
受取利息	11	1
受取配当金	104	141
受取賃貸料	115	113
仕入割引	89	86
その他	149	61
営業外収益合計	468	404
営業外費用		
支払利息	208	196
売上債権売却損	41	46
賃貸費用	63	58
持分法による投資損失	53	16
その他	108	51
営業外費用合計	474	370
経常利益	1,698	2,202
特別利益		
固定資産売却益	54	4
負ののれん発生益	12	—
投資有価証券売却益	1	12
補助金収入	1	—
特別利益合計	70	16
特別損失		
固定資産除売却損	8	7
投資有価証券評価損	43	127
投資有価証券売却損	1	—
出資金評価損	98	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
投資損失引当金繰入額	—	18
特別損失合計	164	153
税金等調整前四半期純利益	1,604	2,065
法人税、住民税及び事業税	514	896
法人税等調整額	47	135
法人税等合計	561	1,032
少数株主損益調整前四半期純利益	1,042	1,033
少数株主利益	3	1
四半期純利益	1,039	1,031

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,042	1,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	253	△299
繰延ヘッジ損益	△2	△0
為替換算調整勘定	△59	△45
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△5
その他の包括利益合計	189	△351
四半期包括利益	1,232	682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,229	680
少数株主に係る四半期包括利益	2	1

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客に対する売上高	79,106	12,571	12,605	6,557	2,182	113,023
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	79,106	12,571	12,605	6,557	2,182	113,023
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,301	91	226	161	△76	1,704

(注) セグメント損益は四半期連結損益計算書の営業損益と一致しております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客に対する売上高	84,493	15,132	11,060	5,900	2,917	119,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	84,493	15,132	11,060	5,900	2,917	119,504
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,596	139	215	244	△26	2,168

(注) セグメント損益は四半期連結損益計算書の営業損益と一致しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。